

2025年12月26日

初日の出は見える？見えない？2026年元日の天気見解を発表

2026年の初日の出 全国的に雲が広がるも、広範囲で「観測チャンスあり」

～雲や地形効果を加味した『初日の出時刻ズバリ予想』を提供、元旦は国内6か所から生中継も～

株式会社ウェザーニュース(本社:千葉市美浜区、代表取締役社長:石橋 知博)は、スマホアプリ「ウェザーニュース」で『初日の出情報』をオープンし、2026年の初日の出時刻や最新の気象情報の提供を開始しました。元旦は冬型の気圧配置となり、北海道の太平洋側と東海の太平洋側の一部地域で初日の出を高い確率で見られる予想です。東北太平洋側～九州にかけては雲が広がりやすいものの、雲間や雲の上から初日の出を見られる可能性があります。大晦日の夜から元旦にかけてはこの時期らしい冷え込みになるため初日の出を見に行く際はしっかりと防寒をした上でお楽しみください。

『初日の出情報』では独自の日の出時刻予想を活用した『初日の出時刻ズバリ予想』を提供します。一般的な日の出時刻は雲などに邪魔されることなく太陽が地平線から顔を出し始める時刻ですが、『初日の出時刻ズバリ予想』では雲や地形効果を加味するため、実際に初日の出の見える時刻をより正確に把握できます。また、24時間生放送の気象情報番組「ウェザーニュース LiVE」では、2026年元日に国内6か所から初日の出を生中継します。初日の出を見ることが難しいエリアの方はもちろん、自宅でゆっくり過ごす方や、初日の出の感動をみんなで共有したい方は、ぜひ「ウェザーニュース LiVE」の配信をお楽しみください。

| | |
|---|---|
| 初日の出の最新の気象情報はこちら | 「ウェザーニュース LiVE」ご視聴はこちら |
| https://weathernews.jp/sunrise/ | https://www.youtube.com/@weathernews |



◆2026年の初日の出 道東と東海の一部地域で期待大、広範囲でチャンスあり

2026年の元日は西高東低の冬型の気圧配置となり、北海道の太平洋側と東海の太平洋側の一部地域では晴れて初日の出を見られる可能性が高い見込みです。東北太平洋側～九州の広範囲では、やや雲が多めとなるものの、雲間や雲の上から初日の出を見られる可能性があります。北海道の日本海側～山陰は雲が広がりやすく、沖縄も湿った空気の影響を受けて、初日の出を見るのは難しそうです。初日の出を見に行く計画をされている方は、最新の見解をこまめにご確認ください(※1)。この時期らしい冷え込みになるため初日の出を見に行く際はしっかりと防寒をした上でお楽しみください。

※1 本予報は26日時点のものです。最新の見解はウェザーニュースのアプリまたはウェブサイトの『初日の出情報』(<https://weathernews.jp/sunrise/>)でご確認ください。

◆初日の出の見える時刻は何時何分?雲や地形効果を加味した『初日の出時刻ズバリ予想』を提供

『初日の出時刻ズバリ予想』は、現在地から初日の出の見える時刻を分単位で予想するサービスです。一般的に活用されている天文学的な初日の出時刻は、雲などに邪魔されることなく太陽が地平線から顔を出し始める時刻ですが、『初日の出時刻ズバリ予想』では太陽が昇る東方向の天気を約10km四方、山など周辺の地形情報を250m四方で解析し、何時何分に太陽が見えるかを1分単位でシミュレーションします。雲や周辺の地形情報を加味しているため、山や水平線上の雲が太陽の出現を邪魔してしまう場合でも、初日の出の見える時刻をより正確に把握することができます。

『初日の出時刻ズバリ予想』は、ウェザーニュースのアプリまたはウェブサイトの『初日の出情報』よりご利用いただけます。なお、12月30日までは翌日の日の出時刻を、12月31日～1月1日にかけて2025年の初日の出時刻を表示します。



トップページ > 初日の出時刻ズバリ予想 > 千代田区

初日の出時刻

天気や地形も考慮すると
6:50

(地形のみ考慮した場合 6:50)

元日は冬晴れで、初詣やお出かけにぴったりな天気です。初日の出も見られそう。昨日より昼間は気温が下がって、冬本番の寒さで万全な防寒が欠かせません。

※30日(月)までは翌日の日の出時刻、31日(火)以降は初日の出時刻を表示します。

×ポストする

アイコンの見方

初日の出時刻の遅れが
10分以内の場合

初日の出時刻の遅れが

『初日の出情報』TOP

『初日の出時刻ズバリ予想』
サンプル

◆2026年の“絶景初日の出”を「ウェザーニュース LiVE」で生中継!

24時間生放送の気象情報番組「ウェザーニュース LiVE」では、2026年1月1日に各地の初日の出の様子を生配信します。番組では、ウェザーニュースの予報センターからの最新の天気解説を交えながら、2026年の幕開けを飾る初日の出を、日本で一番早い初日の出が見られる(※2)千葉県銚子市犬吠埼など国内6か所から生中継でお届けする予定です(天気などの関係で中継先や地点数が変更になる可能性があります)。また、番組の視聴者やウェザーニュースのユーザーの皆さんから寄せられる写真付きの投稿で、全国各地の初日の出の様子をリアルタイムで追っていきます。

番組はウェザーニュースのウェブサイトの他、YouTube Live、TikTok LiVEなど各種動画サービスでご覧いただけます。初日の出を見ることが難しいエリアの方はもちろん、自宅でゆっくり過ごす方や、初日の出の感動をみんなで共有したい方は、ぜひ「ウェザーニュース LiVE」の配信をお楽しみください。

※2 島や富士山を除く



2025年の初日の出中継(青原キャスター)

<配信媒体>

YouTube チャンネル : <https://www.youtube.com/user/weathernews>

TikTok LiVE : <https://www.tiktok.com/@weathernewslive>